

第43回 プラントメンテナンスショーレポート



2019年7月24日～26日、東京ビッグサイトにて開催された「メンテナンス・レジリエンスTOKYO 2019 プラントメンテナンスショー」にCOLMINAを出展しましたので内容をご紹介します。プラントメンテナンスショーは、今回で第43回を迎える工場設備の維持管理・保全技術を対象にした国内唯一の専門展示会です。昨今のプラント装置業は、更なる競争力の強化、生産労働人口の高齢化やノウハウ保有者の喪失により、設備の安全・安定稼働や経年設備への対応、製造現場の省人化・省エネ化が喫緊の課題となっています。AI・IoT活用/ビッグデータ解析による先進技術の活用で、設備保全の高度化に期待が高まっている注目の展示会です。



富士通ブースでは、「スマートメンテナンス実現へのステップ」をテーマに事後保全から計画保全・予知保全、さらには未来のメンテナンス像まで、富士通が考える攻めのメンテナンスへのステップをご紹介します。



COLMINA展示ブースでは、「保全と製造データのクロス分析」をテーマに、工場見える化サービスであるIntelligent Dashboardを用い、製造データと保守・保全データを見える化したデモを行い大好評でした。次回のプラントメンテナンスショーでは是非、富士通ブースにお立ち寄り下さい。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン（総合窓口） 0120-933-200

受付時間 9:00～17:30（土・日・祝日・当社指定の休業日を除く）

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2汐留シティセンター

www.fujitsu.com/jp/solutions/industry/manufacturing/monozukuri-total-support/colmina